



就任 1 年を 振り返り

吉田 敏博

ご挨拶に先立ち、避難先でいまだ不自由な生活を強いられている皆さまに、改めてお見舞い申し上げます。

馬場前町長の後を引き継ぎ、町長という重責を拝命してから一年が過ぎました。これまで大過なく執り行うことができましたのも、町民の皆さまをはじめ、議会や関係各位のご支援とご協力によるものと深く感謝しております。

この一年、町民の皆さまの生活環境を整えることを最優先に取り組んでまいりました。

7月14日、待望の「イオン浪江店」がオープンし、町内で生鮮食品や日用品などの生活用品を購入することができるようになりました。今年も「がんばる浪江町！プレミアム付商品券」の販売を行っておりますので、ぜひ、町内での買物を楽しんでいただきたいと思います。

また、雇用の場の創出として、藤橋産業団地に県外から新たに迎えた「静光産業株式会社」の工場の建設が始まりました。さらに農業分野では、営農支援に向けたントリーエレベーターの準備が進んでおり、漁業においても、新たに造成した水産加工団地で「有限会社柴栄水産」の建設工事が始まっています。

地場産業の再興無くして町の復興は成り立ちませんので、これからも町としてできる限りの支援をしていきたいと思っています。

多くの課題を乗り越え、ようやくここまでまいりましたが、引き続きやらなければならないことは山積みです。

賠償を含めて、避難中の方への支援をしっかりと行っていかなければなりません。また、ふるさとを取り戻すため、帰還困難区域における除染や生活に必要な環境の整備は、たとえ時間がかかっても国の責任において確実な実施を求めてまいります。そしてこれからも、町と皆さまとの絆を維持する取組は継続していきたいと考えています。その他、医療や介護の充実、住宅の整備など、最優先なことばかりです。

私は、これからも全身全霊をかけて復興に取り組む所存ですので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

8月10日・11日には、「なみえ夏まつり」が開催されます。

どうぞ、ご家族や幼なじみの方々と昔話をしにいらしてください。そして、いつか浪江に戻れるようになったときに帰って来てください。これからも安心して暮らせる町づくりに全力を尽くしますので、どうか皆さんも町に帰ることを諦めないでください。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和元年 8 月 吉日